

だれもがくらしやすいまちづくり に向けたアンケート調査

(ユニバーサルデザインに関するアンケート調査)

～ご協力のお願い～

板橋区では、高齢者、障がい者、子ども、子育て世代、外国人の方など、すべての人にとってくらしやすいまちの実現をめざしています。

そのためには、区民の皆さまの声を聞きし、今後の取組に生かしていくことが大切です。そこで、このたび、18歳以上の区民3,000名を対象に、アンケート調査を実施いたします（住民基本台帳から無作為で選ばせていただきました）。

ぜひ、皆さまの貴重なご意見をお聞かせください。ご協力をお願い申し上げます。なお、回答したくない設問は、ご回答いただかなくても構いません。

回答方法は2つのうちどちらか

1. パソコンやスマートフォン



10月14日（月）までに左の
二次元コードを読みとるか、
URL からウェブフォームに
アクセスし、回答を入力して
ください。

<http://bit.ly/4g7sgMe>

2. 郵送

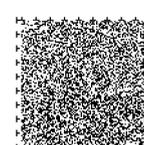
10月8日（火）

までに、記入した
アンケートを同封の
返信用封筒に入れて
お近くのポストに投函
してください。

切手は不要です。

お問い合わせ先

板橋区福祉部障がい政策課 ユニバーサルデザイン推進係
電話：03-3579-2252 FAX：03-3579-4159
メール：f-udesign@city.itabashi.tokyo.jp



板橋区では、だれもがくらしやすいまちづくりに向けて、
様々な分野でユニバーサルデザインを推進しています。



ユニバーサルデザインとは、年齢、性別、国籍、個人の能力にかかわらず、
一人ひとりの多様性が尊重され、あらゆる場面で社会参加ができる環境を整えること
です。

このページでは、これまでのユニバーサルデザイン推進の主な取組をご紹介します。
その他の取組については、右上の二次元コードから区ホームページをご覧ください。

ユニバーサルデザイン啓発パンフレット「まちのなかで気づくかな？」

イラストの中から「困りごと」を探して、
どんな配慮や手助けができるのかを、ご
家族や友達と一緒に考える事ができるパ
ンフレットです。イベントで配布している
ほか、小学校や保育園でユニバーサルデザ
インを学ぶ際に活用されています。



どこでも誰でもおでかけマップ

すべての人が安心して外出できるよう、
区内施設等のバリアフリー設備情報(トイレ・エレベーター・赤ちゃんの駅など)を
掲載しています。

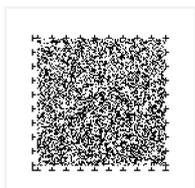


ユニバーサルデザインチェック

区公共施設の改修時などに、ユニバーサル
デザインの考え方に基つきチェックを行
うことを通じて、すべての人が快適に利用
できる施設を整備します。

〈ユニバーサルデザインに配慮された施設〉

- ・区立美術館 (右写真)
- ・板橋こども動物園 ほか



問4 あなたの世帯構成をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 単身世帯
- 2 配偶者・パートナーと同居
- 3 子どもと同居
- 4 親と同居
- 5 その他 ()

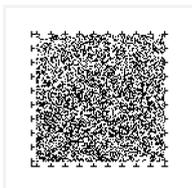
【問4で「1 単身世帯」以外を回答された方におうかがいします。】

問5 あなたと同居する方は次のどれに該当するか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 65歳以上である
- 2 妊娠中である
- 3 介護・介助が必要である
- 4 障がいがある【身体・知的・精神・その他 ()】
- 5 外国籍である
- 6 未就学児である
- 7 小・中学生である
- 8 1～7にあてはまらない

問6 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(○は1つ)

- 1 板橋地域
(板橋、稲荷台、大山町、大山金井町、大山西町、大山東町、加賀、熊野町、幸町、栄町、中板橋、仲宿、仲町、中丸町、氷川町、富士見町、双葉町、本町、南町、大和町、弥生町)
- 2 常盤台地域
(大谷口、大谷口上町、大谷口北町、上板橋、小茂根、桜川、東新町、常盤台、東山町、南常盤台、向原)
- 3 志村地域
(小豆沢、泉町、大原町、坂下1丁目、清水町、志村、中台、西台、蓮沼町、東坂下1丁目、前野町、宮本町、若木)
- 4 赤塚地域
(赤塚、赤塚新町、大門、徳丸、成増、三園1丁目、四葉)
- 5 高島平地域
(相生町、坂下2～3丁目、新河岸、高島平、蓮根、東坂下2丁目、舟渡、三園2丁目)



問7 あなたはふだん一週間のうち、どのくらい外出しますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-------------|
| 1 ほぼ毎日 | 3 週1～2日 |
| 2 週3～4日 | 4 ほとんど外出しない |

2 「ユニバーサルデザイン」に対する意識について、お聞かせください

問8 「ユニバーサルデザイン」について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1 具体的な事例まで知っている | 3 言葉だけは聞いたことがあった |
| 2 言葉の意味まで知っている | 4 知らなかった(今回初めて聞いた) |

→【問8で「1 具体的な事例まで知っている」、「2 言葉の意味まで知っている」、「3 言葉だけは聞いたことがあった」と回答された方におうかがいします。】

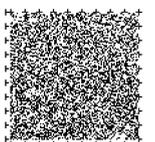
問9 「ユニバーサルデザイン」を知った主なきっかけはどれですか。(○は2つまで)

- | |
|--|
| 1 区のホームページ、発行物、取組を通じて |
| 2 雑誌・新聞・本などの出版物 |
| 3 テレビやラジオ |
| 4 インターネット、SNS (X、インスタグラム、フェイスブックなど)
※区のホームページ、SNS を除く |
| 5 仕事や知人との会話を通じて |
| 6 学校の授業、または、講習会などへの参加を通じて |
| 7 その他 () |

←【問8で「4 知らなかった(今回初めて聞いた)」と回答された方におうかがいします。】

問10 あなたは「ユニバーサルデザイン」に関心がありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1 非常に関心がある | 3 関心がない |
| 2 少し関心がある | 4 わからない |



問11 「ユニバーサルデザイン」という言葉から、あなたがイメージできることで、近いものはどれですか。(〇は3つまで)

- 1 道路や公園がだれにとっても使いやすい
- 2 施設やお店がだれにとっても使いやすい
- 3 製品がだれにとっても使いやすい
- 4 だれでも自由に外出できる
- 5 だれでもイベントに参加できる
- 6 情報がだれにとってもわかりやすい
- 7 だれでも思いやりやもてなしの心を持っている
- 8 その他 ()
- 9 特にない

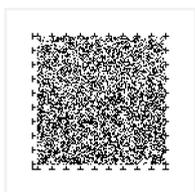
問12 障害者差別解消法によって定められている、障がいのある方への「合理的配慮」について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)

- 1 民間の事業者も合理的配慮の提供が義務となったことを知っている
- 2 言葉だけは聞いたことがあった
- 3 知らなかった(今回初めて聞いた)

[障害者差別解消法とは]

平成28年4月1日施行の「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」(略称「障害者差別解消法」)では、国の行政機関や地方公共団体等及び民間事業者による障がいを理由とする差別を禁止しています。

詳しくは、右の二次元コードより
板橋区ホームページをご覧ください。



3 ユニバーサルデザインの推進に向けて、ご意見をお聞かせください

問13 10年前とくらべて、あなたの生活の中でユニバーサルデザインの取組は進んでいると思いますか。(〇は1つ)

- | | | |
|--------|-------------|---------|
| 1 思う | 3 どちらともいえない | 5 思わない |
| 2 まあ思う | 4 あまり思わない | 6 わからない |

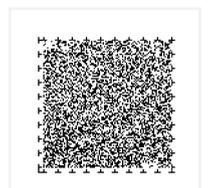
【問13で「1 思う」、「2 まあ思う」と回答された方におうかがいします。】

問14 具体的にどんなことで感じますか。(〇は5つまで)

- 1 ユニバーサルデザインに対する理解や関心が高まるような広報・啓発活動が実施されているから
- 2 障がいのある方や外国人等、多様な立場の方を理解する学びや交流の機会があったから
- 3 区職員のユニバーサルデザインの意識が向上したと思うから
- 4 だれもがわかりやすく、収集・利用しやすい情報提供の普及が進んだと思うから(印刷物や案内板、ホームページなど)
- 5 暮らしを便利で豊かにするサービスの提供が普及してきたと思うから(手続のオンライン化、気配りのある対応など)
- 6 目的地までスムーズに移動できるようにするための公共交通機関(鉄道やバスなど)や道路などの整備が進んだと思うから
- 7 だれもが快適に利用できる建物や公園の整備が進んだと思うから
- 8 だれもが快適に利用できるトイレ(施設、駅、公園など)の整備が進んだと思うから
- 9 多様な人が社会や地域活動に参加できる環境づくりが進んだと思うから
- 10 多様な人の意見を取り入れるしくみづくりが進んだと思うから
- 11 ユニバーサルデザインに取り組む民間企業等が増えてきたと思うから
- 12 区、地域活動団体、大学、民間企業など、各主体の連携・協働が進んだと思うから
- 13 その他()

【問13で「1 思う」、「2 まあ思う」と回答された方以外におうかがいします。】

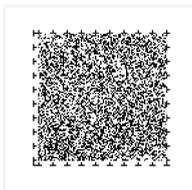
問15 差し支えなければ、理由を教えてください。



問16 今後のユニバーサルデザインの推進に向け、「特に力を入れたほうがよいもの」はどれですか。(〇は5つまで)

- 1 ユニバーサルデザインに対する理解や関心が高まる広報・啓発活動の推進
- 2 障がいのある方や外国人等、多様な立場の方を理解する学びや交流の機会の提供
- 3 区職員のユニバーサルデザインの意識向上
- 4 だれもがわかりやすく、収集・利用しやすい情報の提供（印刷物や案内板、ホームページなど）
- 5 暮らしを便利で豊かにするサービスの提供（手続のオンライン化、気配りのある対応など）
- 6 目的地までスムーズに移動できるようにするための公共交通機関（鉄道やバスなど）や道路などの整備
- 7 だれもが快適に利用できる建物や公園の整備
- 8 だれもが快適に利用できるトイレ（施設、駅、公園など）の整備
- 9 多様な人が社会や地域活動に参加できる環境づくり
- 10 多様な人の意見を取り入れるしくみづくり
- 11 民間企業等によるユニバーサルデザインの取組の推進
- 12 区、地域活動団体、大学、民間企業など、各主体の連携・協働
- 13 誰一人取り残さないための災害時・緊急時の備え
- 14 その他（ ）

問17 だれもが暮らしやすいまちづくりを進める上で、期待することやご意見などがございましたら、自由にお書きください。
 または、このアンケート全体を通じて補足したいことなどがございましたら、自由にお書きください。



これで終わりです。調査にご協力いただきまして、
 誠にありがとうございました。